





将来エンジニアとして必要とされるチームでのプロジェクト進行を国際的なレベルで経験することができました。

工学部 電子工学科 4年 中澤 亮さん

参加プログラム

語学研修

グローバルPBL

海外インターンシップ

交換留学プログラム

■公開可否： 可 ・ 不可

派遣先： タイ・KMUTT

以前に語学研修を経験していましたが、次のレベルとして自分に何が求められるのかを考えた時に、より専門的な内容が必要とされることに挑戦してみたいと考えていました。その時に先生から勧められたこのタイでのgPBLを知り、将来グローバルエンジニアを目指すものとして参加することを決意しました。

滞在期間は2週間という短期間でした。しかしながら、1日当たりの作業時間が長いことや、現地のパートナーとの距離が非常に近いこともあり、語学力はもちろん、専門的な内容についての議論を通して、内容の濃い期間を過ごすことができました。

休みの日には、現地学生と一緒に観光や食事を楽しみました。この間も、現地の人々との交流を通してタイの伝統的な文化や宗教観など、思想的な一面についても十分に学ぶことができました。

このプログラムの一番いいと思うことは、「エンジニアリングや現地での交流を通して、エンジニアリングそのものに対する姿勢を国際的なレベルで学ぶとともに、今の自分の状態を世界的な物差しで測ることができる」ということです。これは決して、日本での学習だけでは気づけない大切なことだと考えています。そしてこのことが、今の自分の学習に対するモチベーションになっています。

最後にこのプログラムを検討している学生へのメッセージを送ります。

英語を用いて普段大学で学んでいる事について取り組むことは、非常に大きなチャレンジを伴うこととを感じるかもしれませんが、しかし、飛び込んでみればそこで得られるものは将来の自分を形作る非常に大きな経験です。ぜひ挑戦してみてください。